

2018年度 熱中症災害発生状況



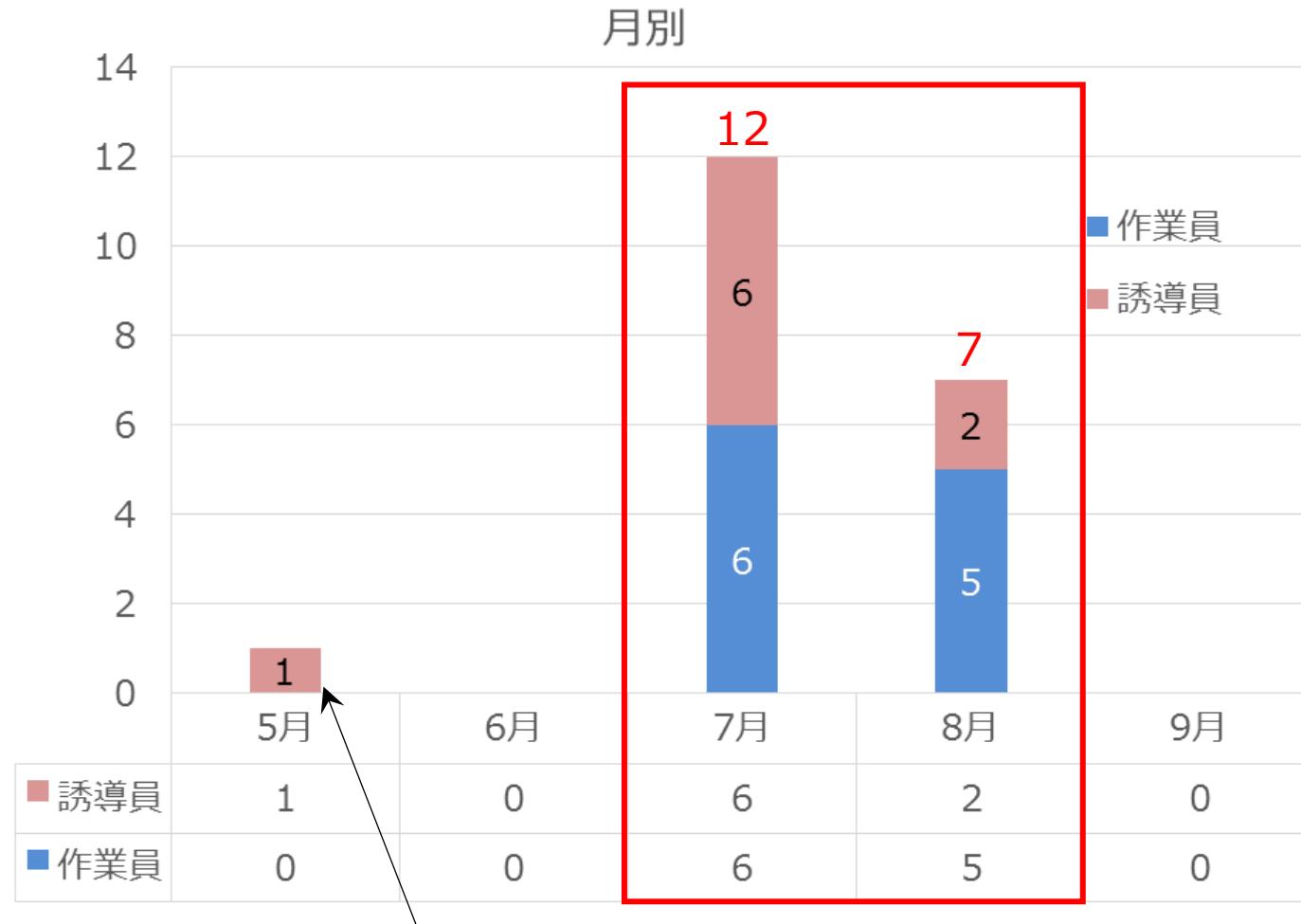
2019年5月
東京電力パワーグリッド株式会社



2018年度 配電工事会社における 熱中症発生状況

1. 月別（配電工事会社2018）

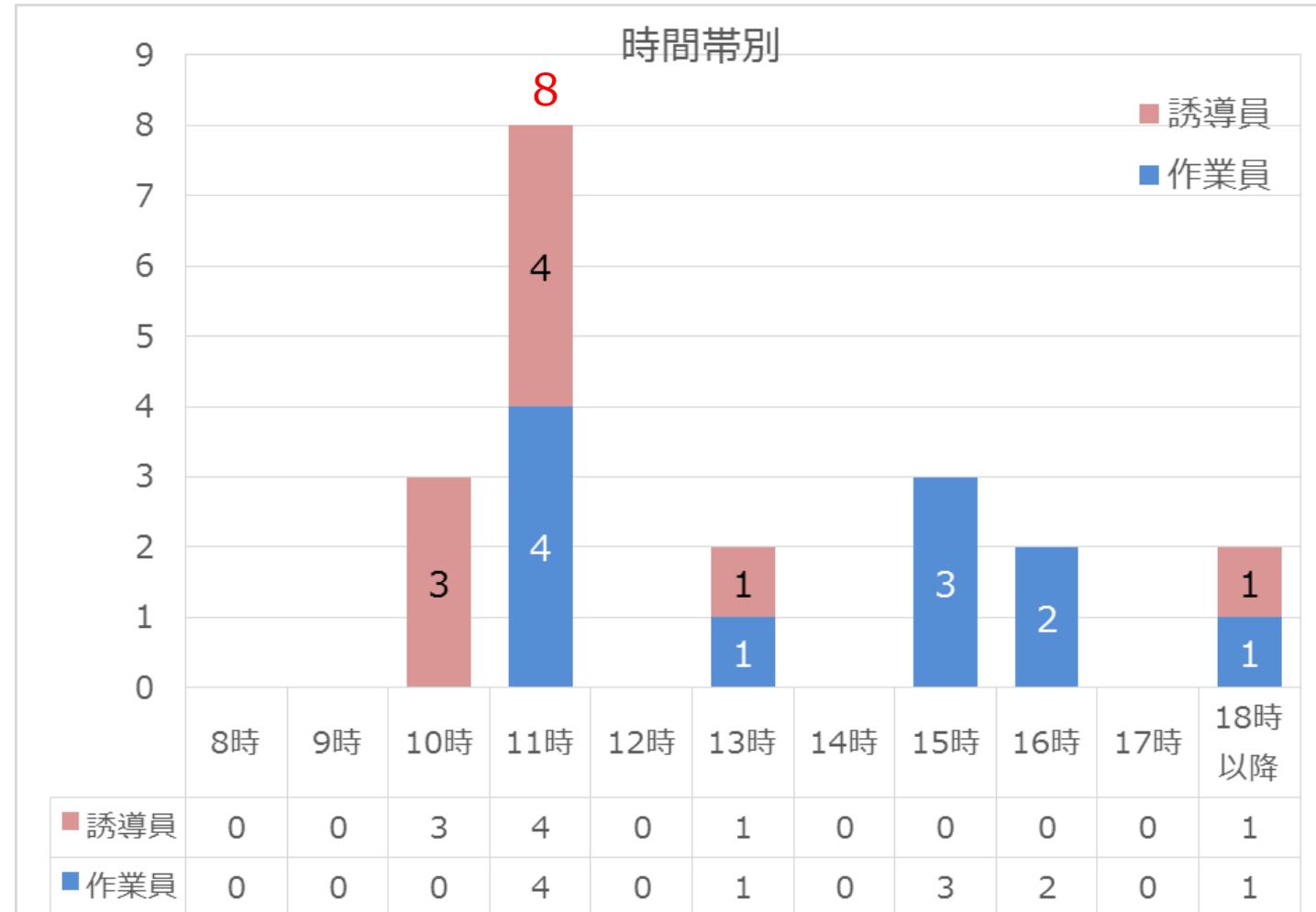
- 7月, 8月に集中して発生。ただし, 気温が上昇していない5月にも発生。



2018年5月24日(木)11:05 交通誘導員（63歳）による熱中症【気温25℃ 暑さ指数23.2】

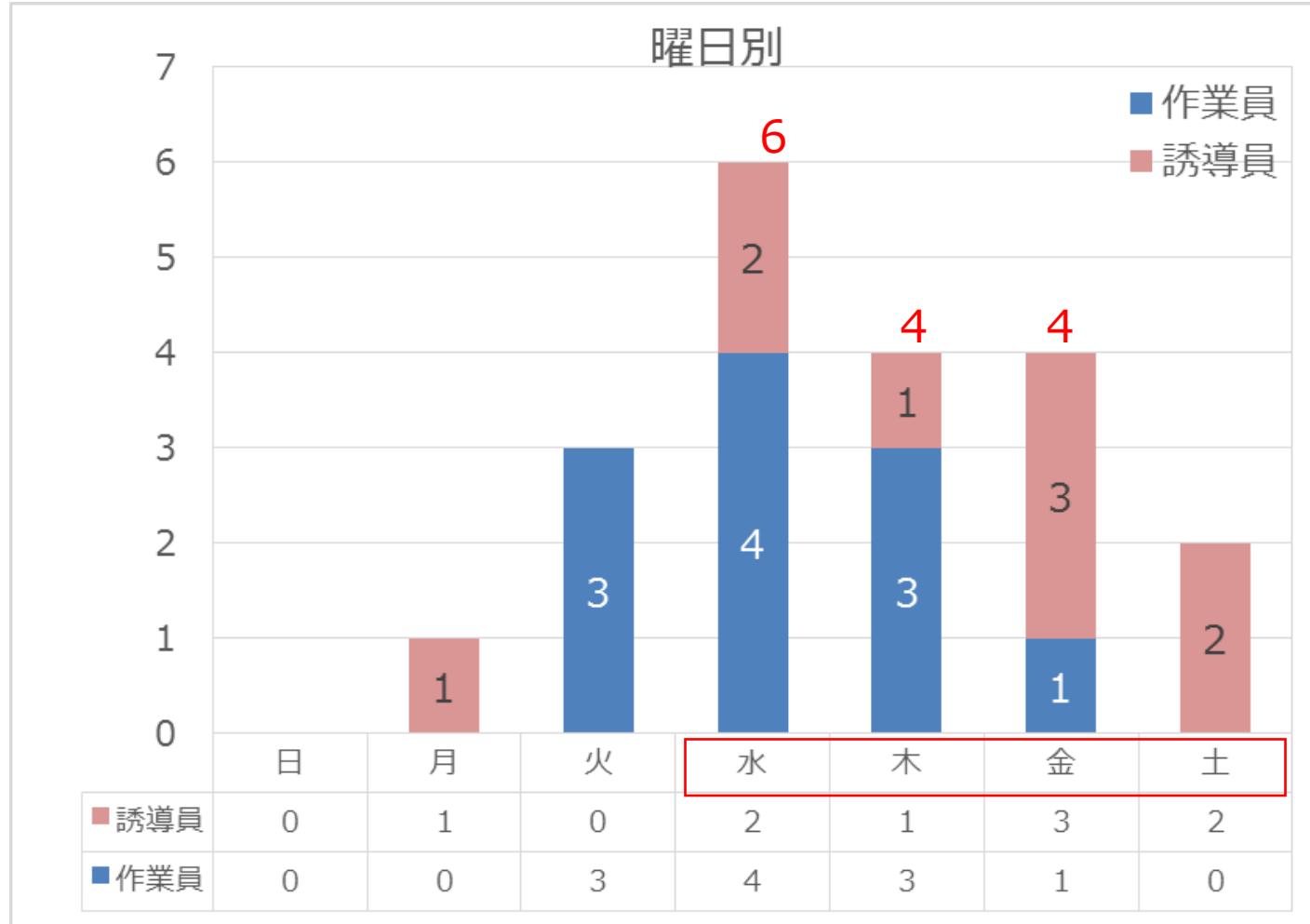
3. 時間帯別 (配電工事会社2018)

- 11時台に最も多く発生。
- 作業員は作業終了後の15時～16時台にも発生。誘導員は午前中に多く発生。



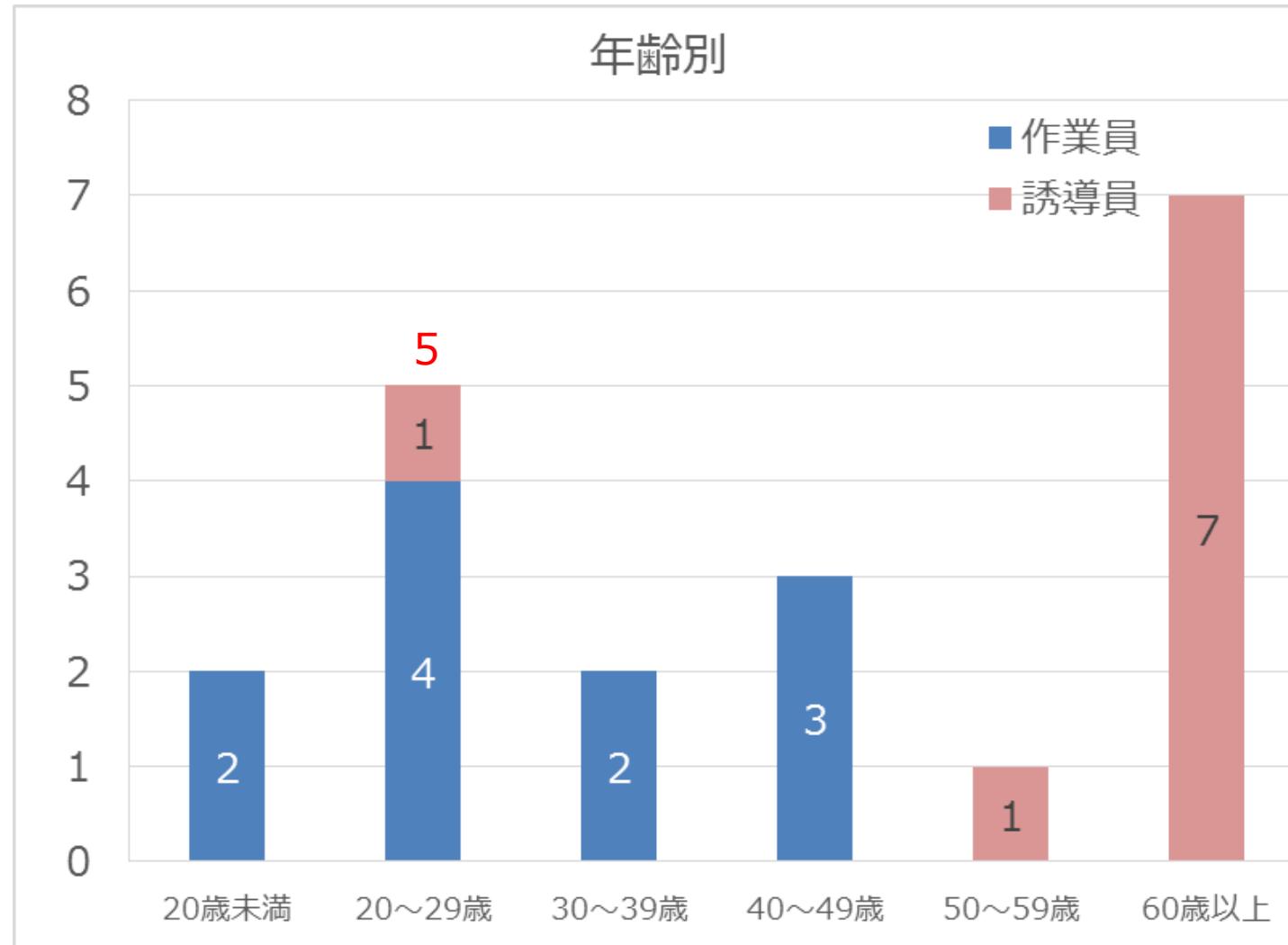
4. 曜日別 (配電工事会社2018)

- 作業員は火, 水, 木曜日に多く発生し, 誘導員は週の後半に多く発生。



5. 年齢別 (配電工事会社2018)

- 作業員は20～49歳の各年代で平均的に発生。





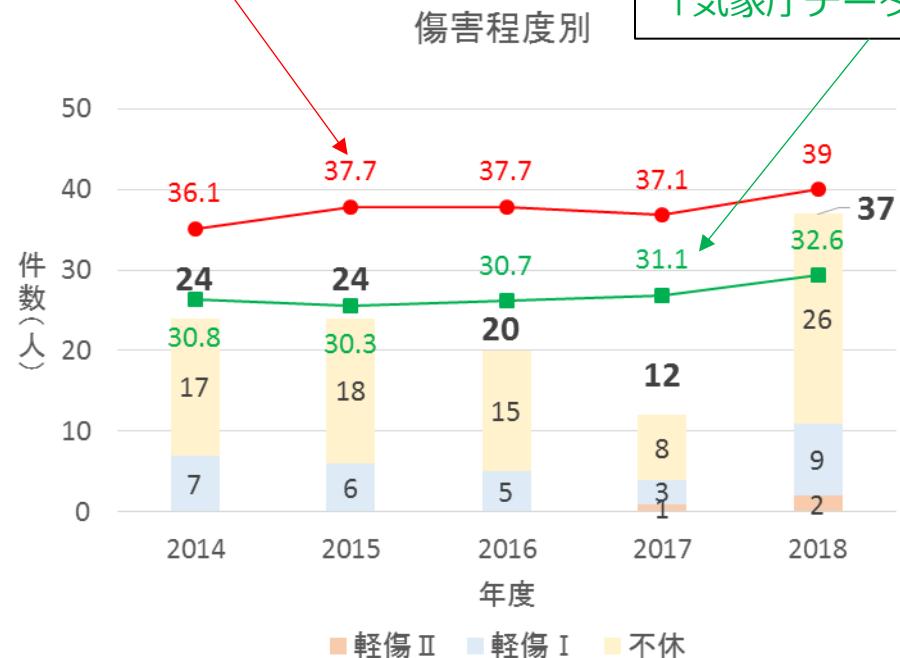
至近 5 年間の 東京電力パワーグリッドにおける 熱中症発生状況

1. 傷害程度別、被災者別（東電PG）

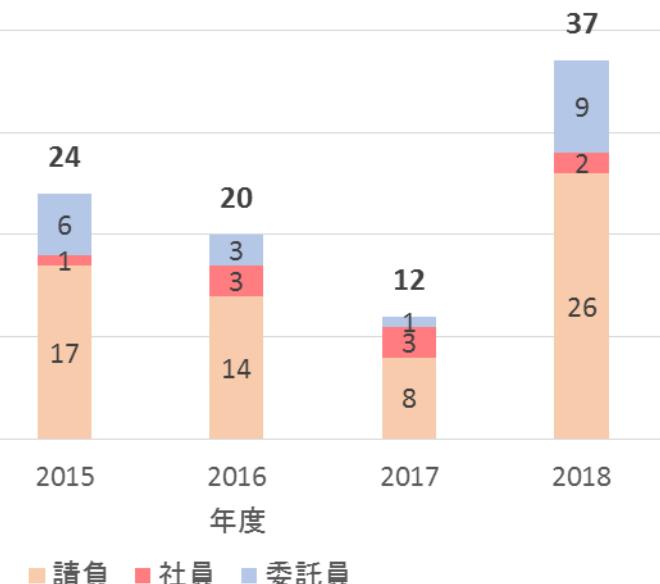
- 2018年度の熱中症発生件数は37件であり、2017年度より25件増加（2018年度は記録的猛暑。7/23に埼玉県熊谷市で国内歴代最高気温41.1℃を記録）
- 被災者別では、請負と委託員は過去5か年で最多発生。一方、社員は横ばい

年間最高気温（℃）
「気象庁データ」：東京

最高気温の平均値（℃）
【2か月間（7～8月）】
※最高気温の平均値
「気象庁データ」：東京

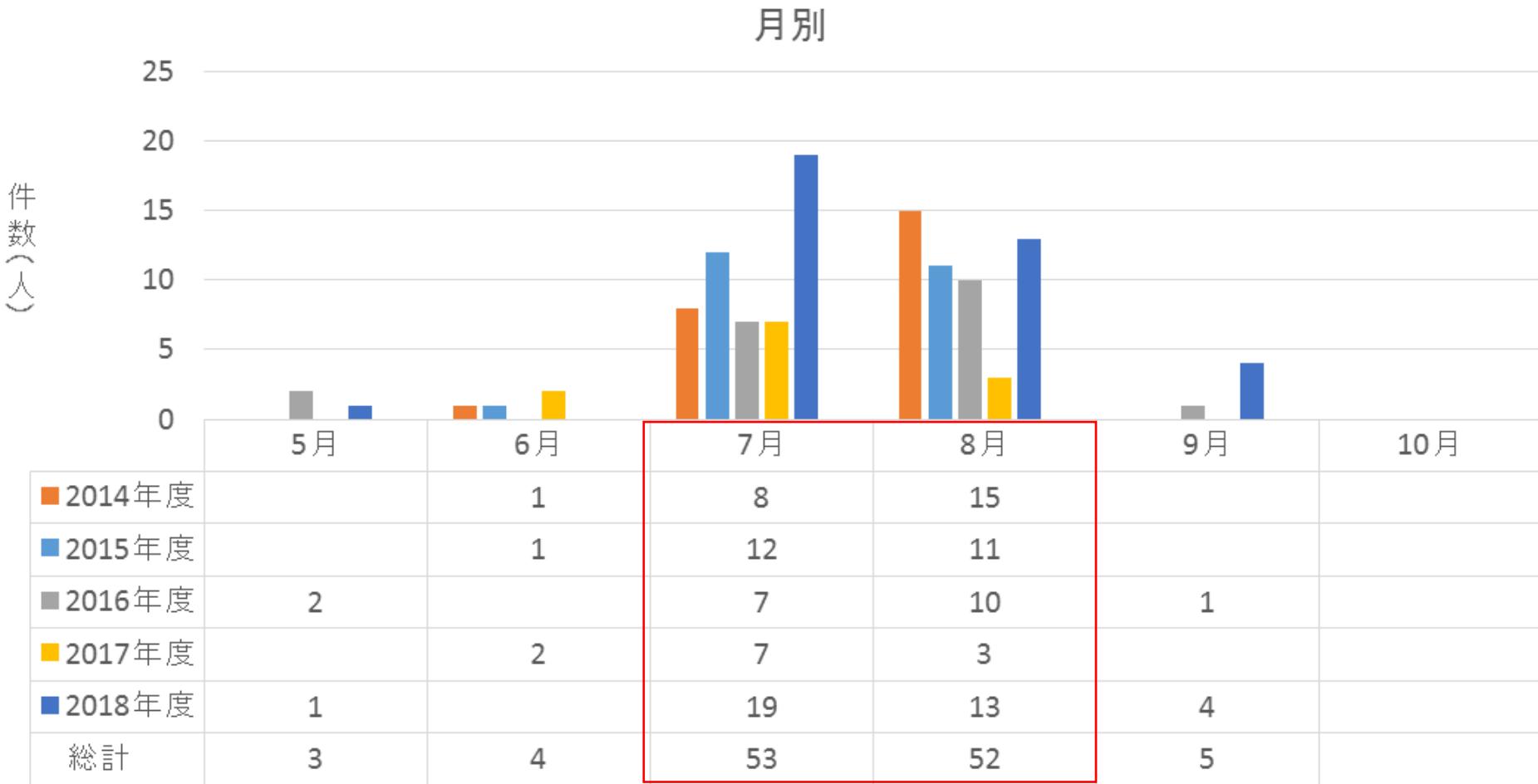


被災者別



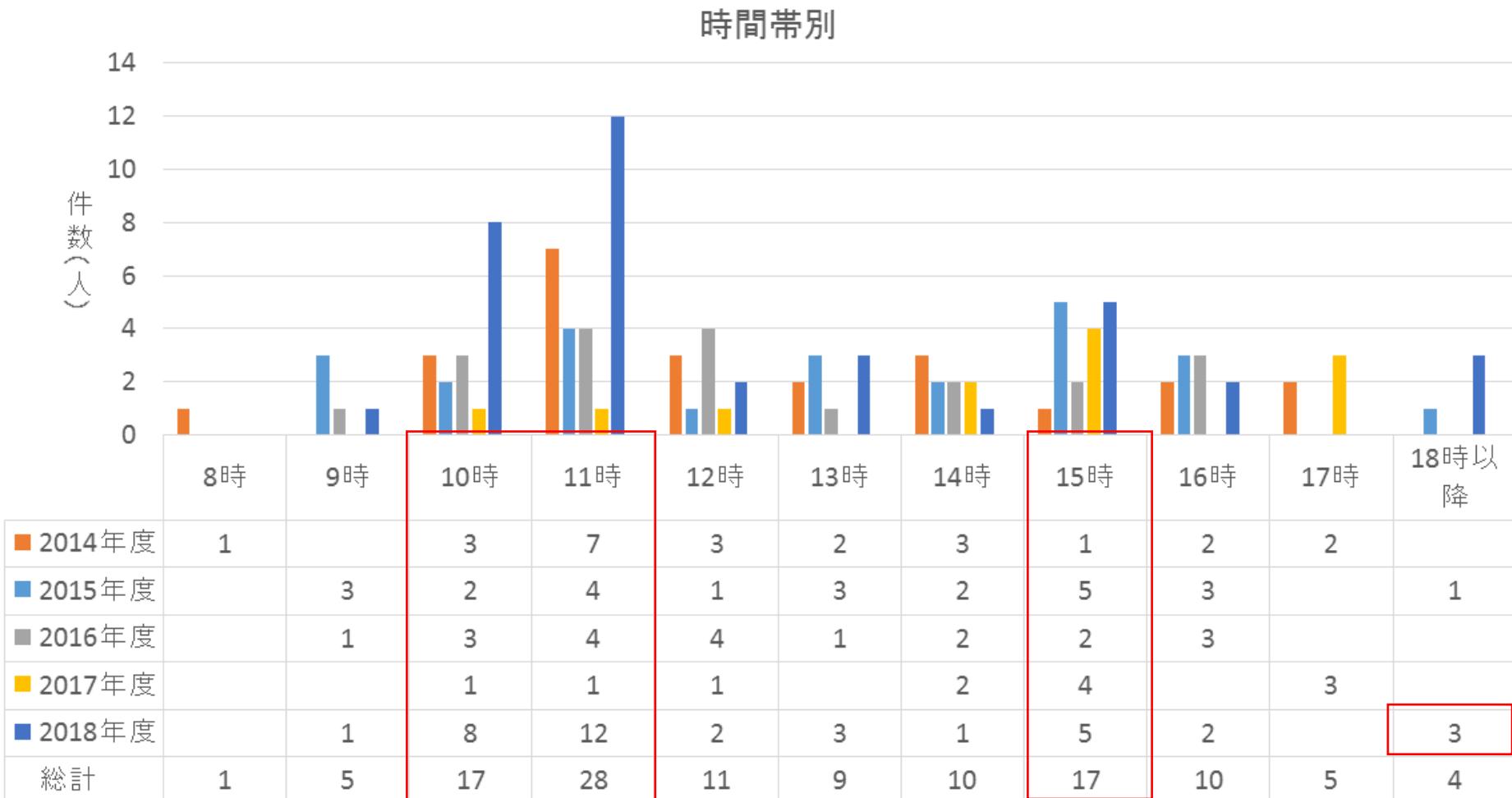
2. 月別 (東電PG)

- 例年7月、8月に集中して発生。ただし、5月でも発生。



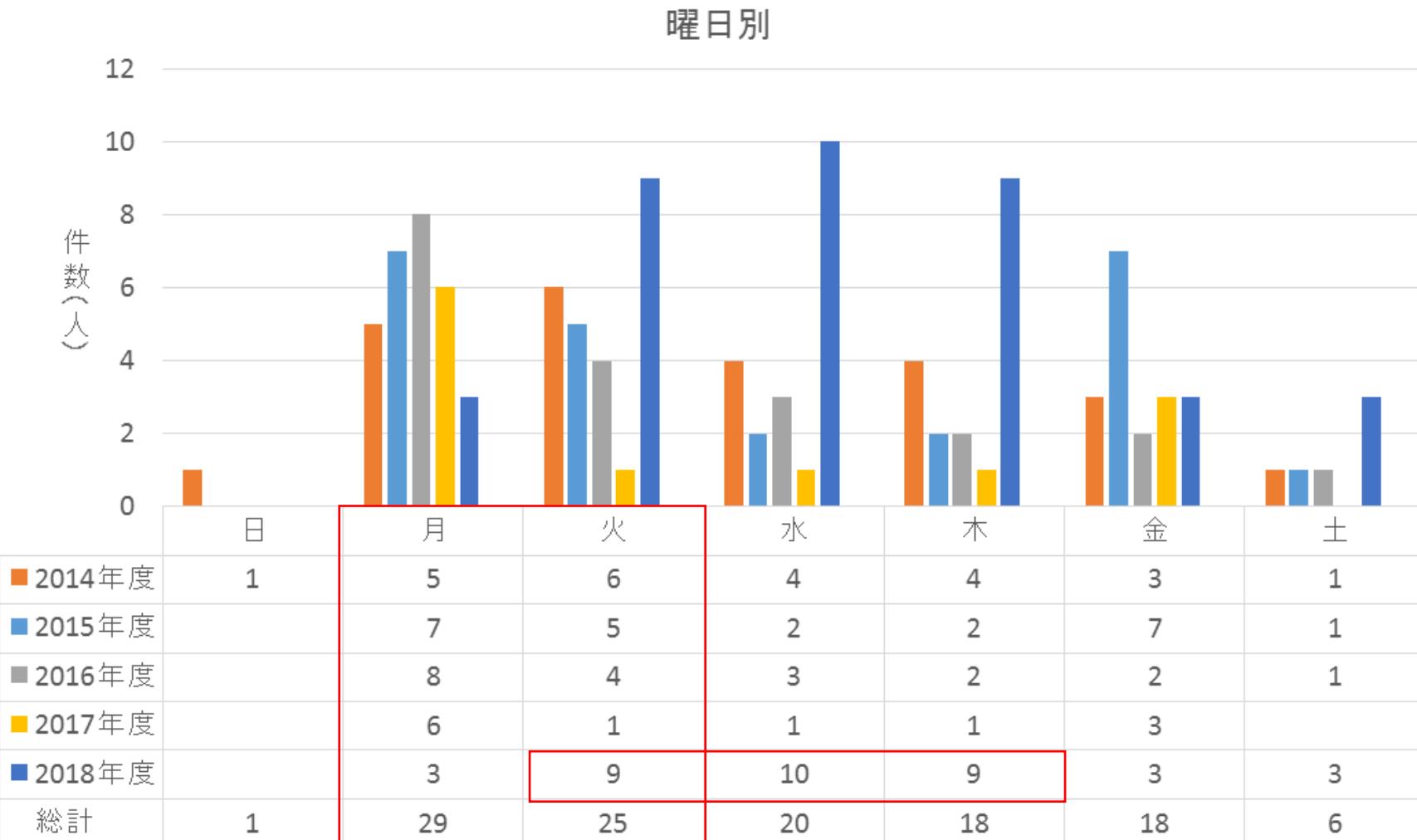
3. 時間帯別 (東電PG)

- 10時台, 11時台及び15時台に多く発生。
- 2018年度は18時以降でも3件発生。（深夜0時で発生した事例も有り）



4. 曜日別 (東電PG)

- 過去5か年の実績では月曜日（週明け）と火曜日に多く発生
- 2018年度は火曜日、水曜日、木曜日に多く発生



5. 年齢別 (東電PG)

- 2018年度は30～39歳以外の各年代で過去5か年で最多発生。

